

市長定例記者会見資料



令和元年 10 月 25 日	
所 属	生活安全課
所属長	木下 禎章
電 話	06-6489-6502

電光石火!!で自転車盗難を撲滅 5年計画を3年前倒しで達成!

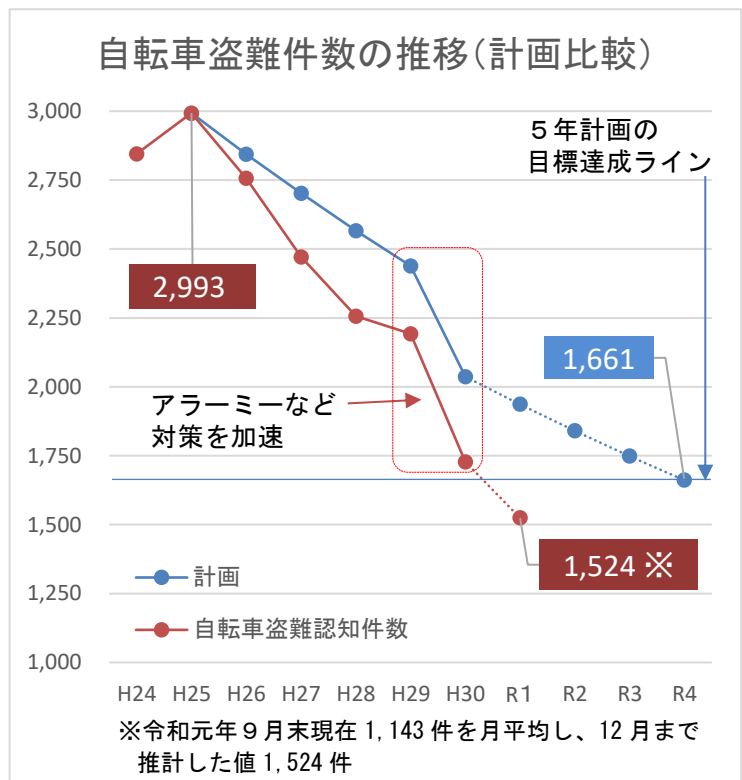
1 趣旨

尼崎市では、自転車を利用しやすい反面、街頭犯罪認知件数の半数を占める自転車盗難が喫緊の課題となっています。こうした背景から「警報機付きロックを装備したダミー自転車」を活用した全国初の取り組みである「アラミー」など、さまざまな取り組みを行ってきました。その結果、取り組み前の平成 25 年に約 3,000 件あった自転車盗難認知件数が、今年は過去最少件数の 1,500 件近くまで減少する見込みとなっています。この減少傾向は、令和 4 年に 1,661 件を下回ることが目標である計画を 3 年前倒しで達成する予測となります。今後は、前年度に修正した計画をさらに見直し、令和 4 年までに 1,000 件未満という新たな目標を立て取り組んでいきます。

本市は、一連の自転車盗難対策に併せて成果が見えてきた放置自転車の削減対策を組み合わせることで総合・戦略的に対策を展開し、新たな目標である自転車盗難件数 1,000 件を下回るように当課題と向き合います。また、新たな目標を達成することで市全体の街頭犯罪認知件数※を 2,000 件台に減少させ、更なる体感治安の向上を目指します。

※街頭犯罪認知件数（自転車盗難認知件数）

平成 29 年 3,962 件(内 2,193 件)、平成 30 年 3,152 件（内 1,728 件）



出典：ひょうごオープンデータカタログ
「平成 30 年中の犯罪発生状況（窃盗・自転車盗）」

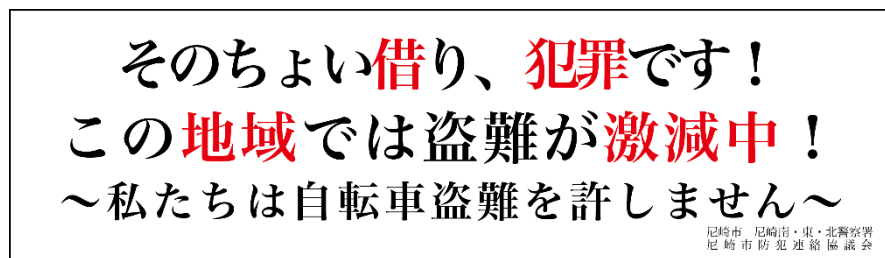
2 現状の取り組み

- ・本市防犯アドバイザーによるプロファイリング手法を活用した街頭犯罪防止対策
- ・公用車による駅前を中心とした青色防犯パトロールの実施

- ・ 阪急武庫之荘駅や JR 尼崎駅周辺等でアラミーを活用した地域主導による取り組み
- ・ 事業所や集合住宅等への盗難防止啓発ポスター掲示
- ・ マナー下敷きを活用した啓発
- ・ 盗難件数が減少した地域の横断幕を「自転車盗難警戒地域」から「自転車盗難激減中」に架け替え、盗難が減っている事実を周知するとともに、引き続きの取り組みを促す（予定）。

3 その他

アラミーを含めた自転車盗難対策の実施により武庫之荘駅前での自転車盗難が減少したことから当該駅周辺に掲出している横断幕の架け替え式を11月23日(土)に阪急武庫之荘駅周辺で行われる「第8回武庫之荘駅前ロータリー祭り」にて行います。



横断幕の意匠（短辺 60 センチ、長辺 3.9 メートル）

以 上